



2021年8月3日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディコミュニケーションセンター

ニュルブルクリンクでラップレコードを記録： Audi RS 3 がコンパクトクラス最速モデルとなる

- 7分40秒748。コンパクトセグメントにおける新記録を達成
- トルクスプリッター、セミスリックタイヤ、RS スポーツサスペンションプラスによる理想的なセットアップ

(ドイツ本国発表資料)

2021年8月3日、インゴルシュタット：7分40秒748。Audi RS 3 Sedan が、ニュルブルクリンクのノルトシュライフェ（北コース）で、これまでのコンパクトクラスのラップタイムレコードを4秒64上回り、新記録を樹立しました。ステアリングを握ったのは、レーシングドライバー兼開発ドライバーのフランク ステップラーです。

「グリーンヘル」（緑の地獄）と呼ばれる過酷なコースでの記録達成には、リヤアクスルのトルクを完全に可変配分できるトルクスプリッターが大きく貢献しました。トルクスプリッターは、アウディの量産モデルとしては初めてRS 3に採用されました。

Audi RS 3 テクニカルプロジェクトリーダーのマーヴィン シュウェッターは、レコードタイムが掲示板に表示された時、次のようにコメントしました。「チーム全員を大変誇りに思います！誰もがこの日のために、懸命に作業を続けてきました。私たちが開発を始めたとき、このコンパクトスポーツカーが、ニュルブルクリンク北コースで実際にどの程度のタイムを出せるのか、まったく分かりませんでした。しかし、耐久テストの過程で、私たちは素晴らしいタイムを出して、新記録を樹立できると確信しました」

アイフェル山脈に広がるニュルブルクリンク ノルトシュライフェでのタイムアタックは、理想的な気象条件の中、Audi Sport レーシングドライバー兼開発ドライバーのフランク ステップラーがステアリングを握って行われました。記録となるラップタイムを計測する前に、チームが行った作業は、ピレリ P Zero “Trofeo R”セミスリックタイヤの空気圧を、サーキットコンディションに合わせて調整しただけでした。ステップラーは、次のようにコメントしています。「このような記録を出せるチャンスは、いつでもあるわけではありません。だからこそ、走行前につねにファインチューニングを実施する必要があります。特にタイヤ空気圧に関しては、トルクスプリッターの機能にも影響を及ぼします。そして、私たちのアプローチは成功しました。この日は、すべてがうまくいきました」

セグメント最高レベルの加速と最高速度

この記録達成で主役を演じたのが、新型 Audi RS 3 に搭載される伝説的な5気筒ターボエンジンです。この最新世代のコンパクトスポーツカーでは、2.5 TFSI エンジンのトルクがこれまで以上に高められています。RS 3 Sportback および RS 3 Sedan の0～100km/h 加速は3.8秒です。RS ダイナミックパッケージとセラミックブレーキを装着すると、最高速度は290km/hに達します。Audi RS 3は、加速性能および最高速度においてもクラス最高の数値を誇ります。

敏捷性を最大限に高めるトルクスプリッター

ニュルブルクリンク ノルトシュライフェで2回実施された8,000kmの耐久テストでは、まだテスト段階であるにもかかわらず、スティップラーは、このコンパクトスポーツカーのコーナリング性能を最適化することに成功しました。「大まかに言えば、新型 Audi RS3 は、クリッピングポイントからコーナー出口に向かう際の俊敏性が大幅に向上しています。また、コーナー出口における加速も明らかに改善されています。RS トルクスプリッターにより、アジリティは飛躍的に高まりました」とスティップラーはコメントしています。

この新しいテクノロジーは、左右のリヤホイール間で、駆動トルクを完全に可変配分します。各ドライブシャフトはそれぞれ電子制御式のマルチプレートクラッチがあり、スポーティな走行をすると、システムはコーナー外側の後輪のトルクを増加させます。それにより、左右駆動輪の推進力に差が生まれ、コーナー進入時の挙動が改善されるとともに、ステアリング操舵角に対する追従性がより正確なものとなります。その結果、特に高速でコーナリングする場合に、最適な安定性と最大の敏捷性が両立します。

サーキット走行用に特別に設計された RS パフォーマンスモード

トルクスプリッターの特性は、アウディドライブセレクト ダイナミックハンドリングシステムを介して、用途、路面状況、ドライバーの好みに応じて、さまざまなモードに変更することができます。トルクスプリッターは、新開発された RS パフォーマンス ドライビングモードと組み合わせることで、アンダーステアおよびオーバーステアを最小限に抑え、狙った走行ラインに沿った、非常にダイナミックでスポーティな走りを実現します。これにより、コーナー出口でより早く加速することが可能になり、ラップタイムも短縮されます。RS パフォーマンスモードを選択すると、今回初めて工場出荷時に装着することが可能になったオプションのピレリ P Zero “Trofeo R”セミスリックタイヤに合わせて、エンジンやトランスミッションも制御が最適化されます。それにより、ニュルブルクリンク北コースでラップタイム記録を出すための理想的なセットアップとなります。

さらに、RS スポーツサスペンションプラスでは、オプションでアダプティブダンパーコントロールも装着することが可能です。このシステムは、路面条件、運転状況、アウディドライブセレクトで選択されたモードに合わせて、各ショックアブソーバーを連続的かつ個別に調整します。RS パフォーマンスモードには、異なる性質のサーキット用に2つのセットアップが用意されています。1つは、ノルトシュライフェのように起伏の激しいサーキットに適したモードです。このモードでは、優れたコーナリング性能を維持しながら、アンジュレーションに対するボディの揺れを柔軟に抑え込みます。もう1つは、ホッケンハイムのようにフラットな路面に適した設定です。RS 用に調整され、ステアリング操舵角に応じてギア比を変化させるプログレッシブステアリングは、路面からの情報をダイレクトにドライバーに伝えます。ステアリングを切るにつれて、ギア比も小さくなり、ステアリングフィールは非常にダイレクトなものになります。

*アウディは、販売ネットワークとも共同し、従業員を対象に、ニュルブルクリンク周辺を含むラインラント＝プファルツ州の洪水被害者を支援するための寄付を呼びかけ、実施しています。

<https://www.audi-mediacenter.com/en/press-releases/audi-staff-donate-money-for-flood-victims-14116>

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。